



JA三井リース
GROUP

2025年3月期 第2四半期 連結決算の説明資料

JA三井リース株式会社

※ 本資料は情報提供のみを目的としたものであります。また本資料には現時点で入手可能な情報に基づく将来予測値が含まれておりますが、実際の業績は将来の様々な要因により変動することがありますのでご注意ください。

CONTENTS

I . 決算概況

決算ハイライト

損益の状況

親会社株主に帰属する当期純利益の増減要因

バランスシートの状況

営業資産残高の状況

営業の状況（契約実行高）

II . 主な事業ハイライト

主な事業ハイライト

III . 資金調達の状況

IV . トピックス

I . 決算概況

決算ハイライト (1)

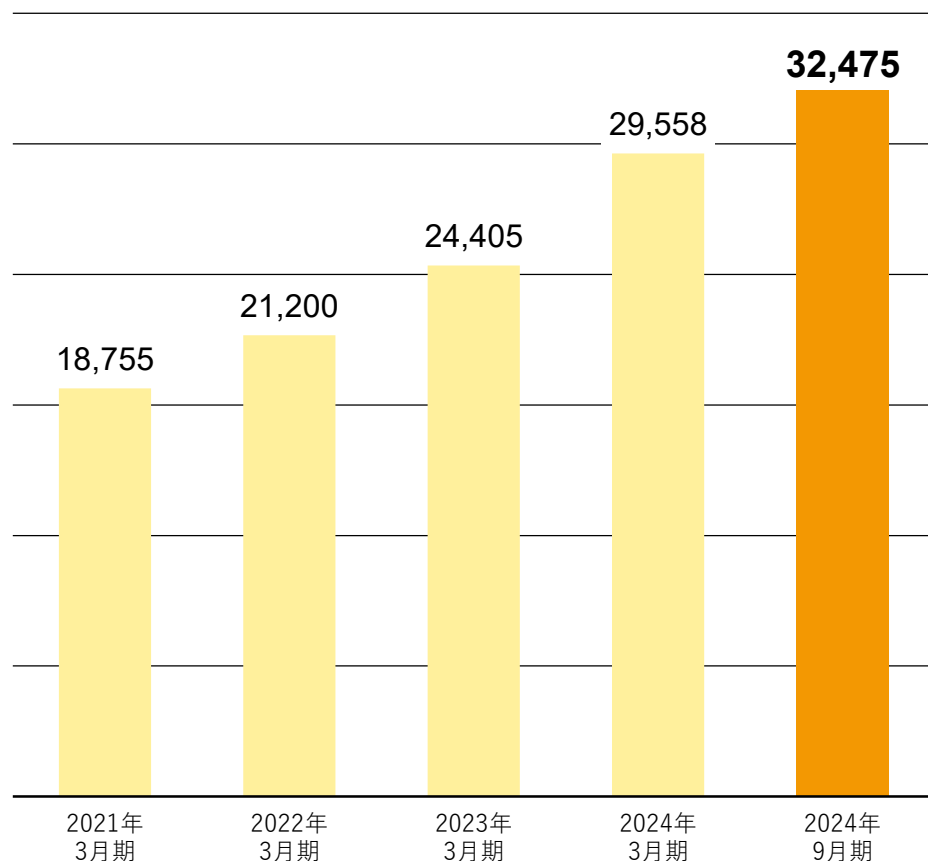
総資産額は、主に営業資産の着実な増加により、前期末比9.9%増（同2,916億円増）の3兆2,475億円。

うち営業資産残高は、2兆8,992億円で前期末比9.4%の増加（同2,486億円増）。

契約実行高は、前年同期比36.6%増（同1,893億円増）の7,069億円となり営業資産の増加に寄与。

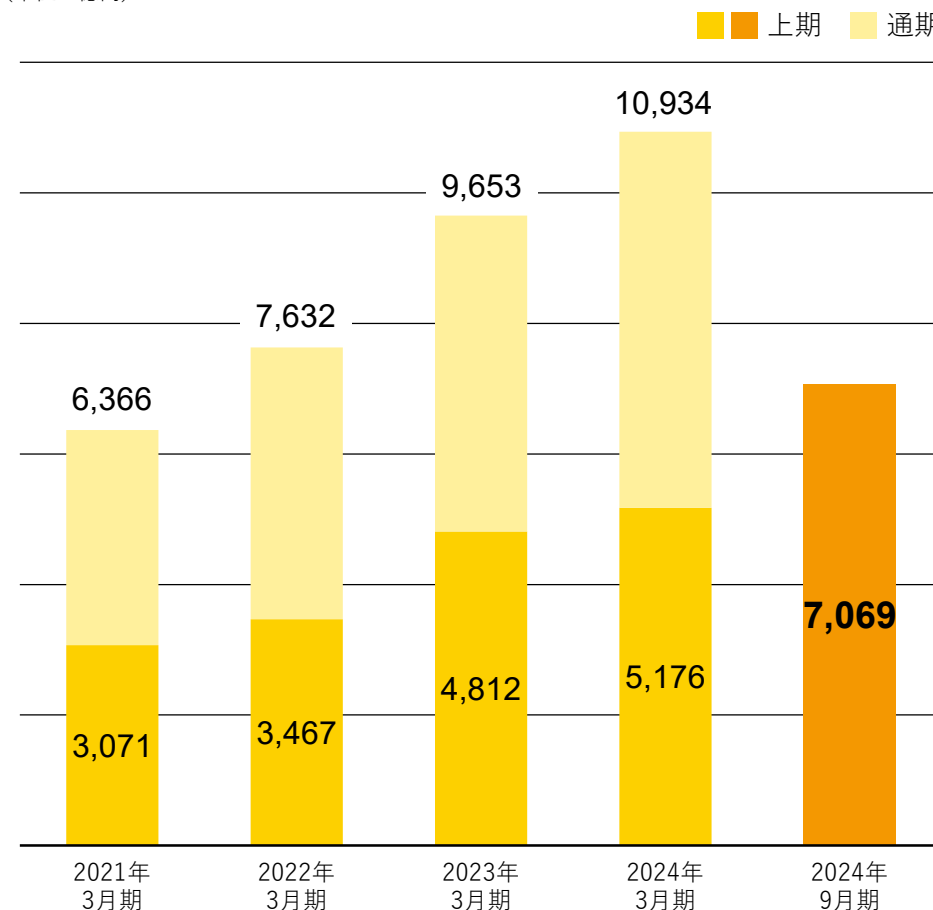
総資産額

(単位：億円)



契約実行高

(単位：億円)



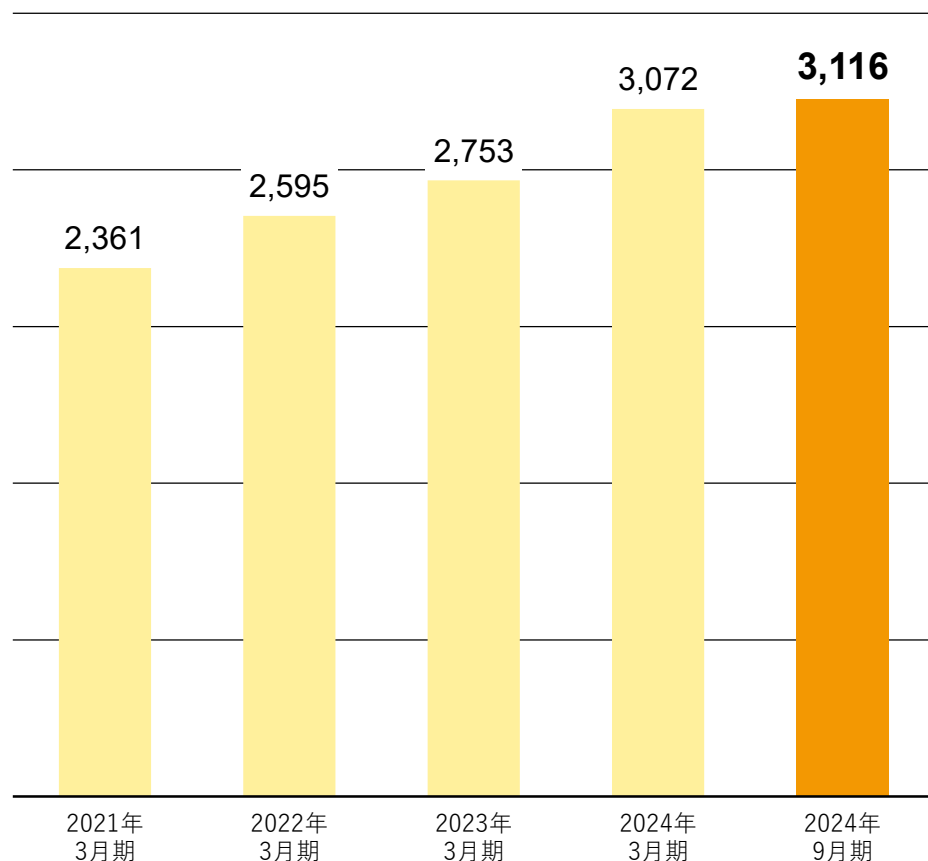
決算ハイライト (2)

純資産額は、当期純利益の増加と配当等により、前期末比43億円増の3,116億円。

親会社株主に帰属する当期純利益は、売上高・売上総利益の拡大により、前年同期比27.6%増（同33億円増）の155億円となり、現行中期経営計画の目標値および期初の連結業績予想（300億円）より変更なし。

純資産額

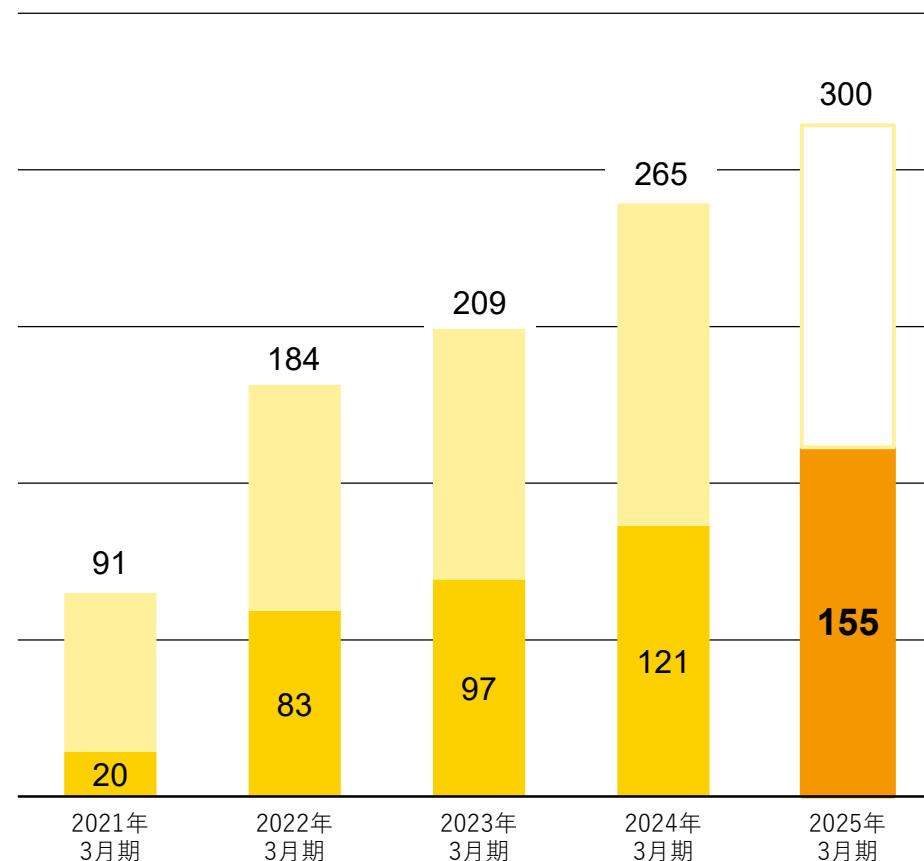
(単位：億円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：億円)

■ 上期 ■ 通期 □ 通期予想



損益の状況

比較損益計算書

(単位：億円)

	'23年9月期	'24年9月期	前年同期比
売上高	2,570	2,838	+267
リース	2,184	2,361	+177
割賦	117	109	△8
ファイナンス	213	312	+98
その他	55	55	△0
売上利益	542	682	+140
リース	284	332	+47
割賦	14	15	+1
ファイナンス	212	311	+98
その他	29	22	△6
資金原価	193	280	+87
売上総利益	348	402	+53
販管費	175	215	+39
一般経費	165	187	+21
のれん償却	4	5	+0
貸倒引当金繰入	5	23	+17
営業利益	173	187	+14
営業外損益	6	△1	△8
経常利益	180	185	+5
特別損益	0	40	+41
税引前利益	179	226	+47
法人税等	58	70	+13
当期純利益(*1)	121	155	+33

(*1) 親会社株主に帰属する四半期純利益の金額を表示

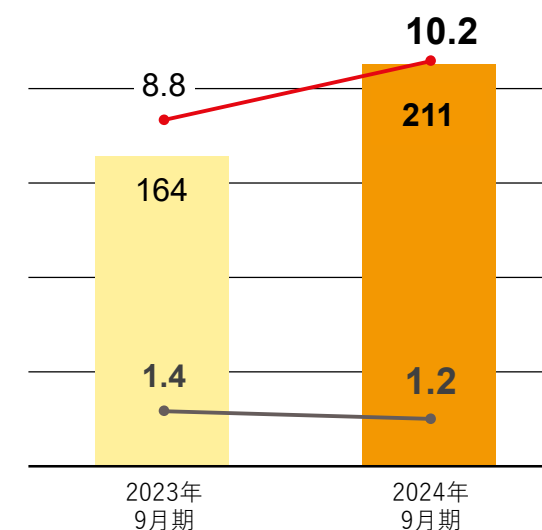
売上高・売上総利益

売上高：前期比10.4%増（同267億円増）
 売上総利益：同15.5%増（同 53億円増）
 営業資産残高の着実な伸長に伴い増収増益

■ 1株あたり当期純利益（円）

● 自己資本当期純利益率（%）(*2)

● 総資産経常利益率（%）(*2)



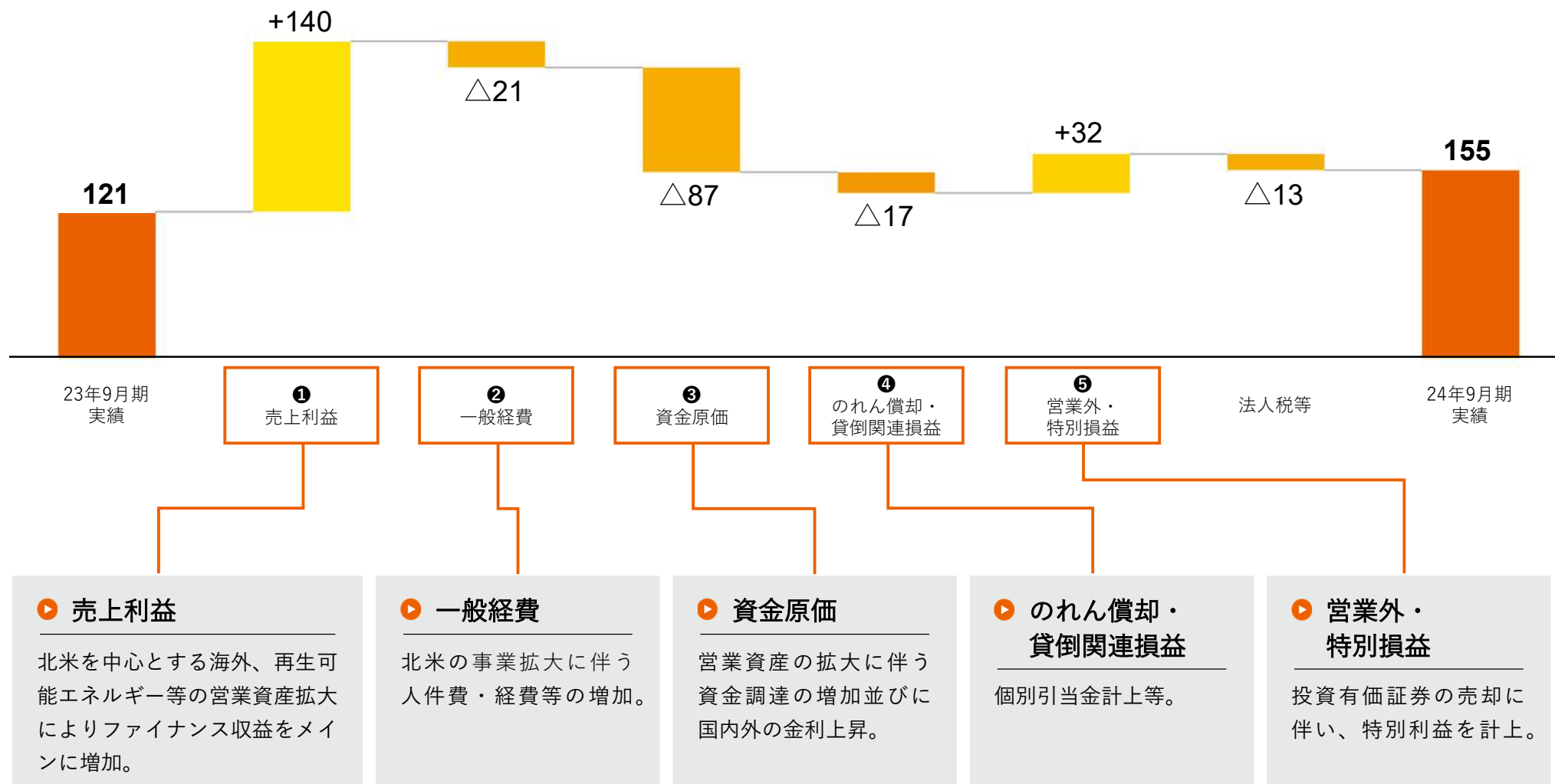
(*2) 自己資本当期純利益率、総資産経常利益率は年換算して算出

親会社株主に帰属する当期純利益の増減要因

親会社に帰属する四半期純利益の増減要因

(単位：億円)

■ 増益要因 ■ 減益要因



バランスシート of 状況

比較貸借対照表 (主要項目)

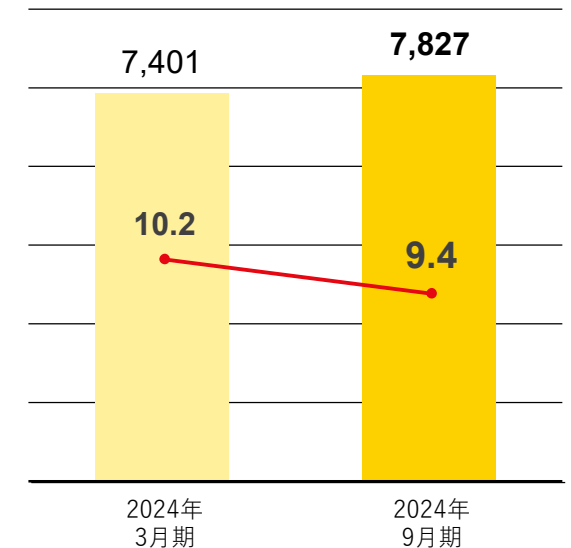
(単位：億円)

	'24年3月期	'24年9月期	前期末比
総資産	29,558	32,475	+2,916
現預金	1,029	1,302	+273
営業資産	26,506	28,992	+2,486
リース	15,557	16,348	+791
割賦	1,144	1,076	△68
ファイナンス	8,951	10,234	+1,283
その他	852	1,332	+480
有形固定資産	4,163	4,897	+734
無形固定資産	207	252	+44
投資その他の資産	1,422	1,787	+365
有利子負債	24,733	27,587	+2,853
短期	14,128	14,313	+184
長期	10,605	13,274	+2,668
純資産	3,072	3,116	+43
株主資本	2,774	2,827	+52
その他の包括利益累計額	231	239	+7
非支配株主持分	66	48	△17

営業資産残高

北米を中心とする海外、再生可能エネルギー、不動産等を中心に増加し、前期末比9.4%増（同2,486億円増）。

■ 1株あたり純資産額 (円)
 ● 自己資本比率 (%)

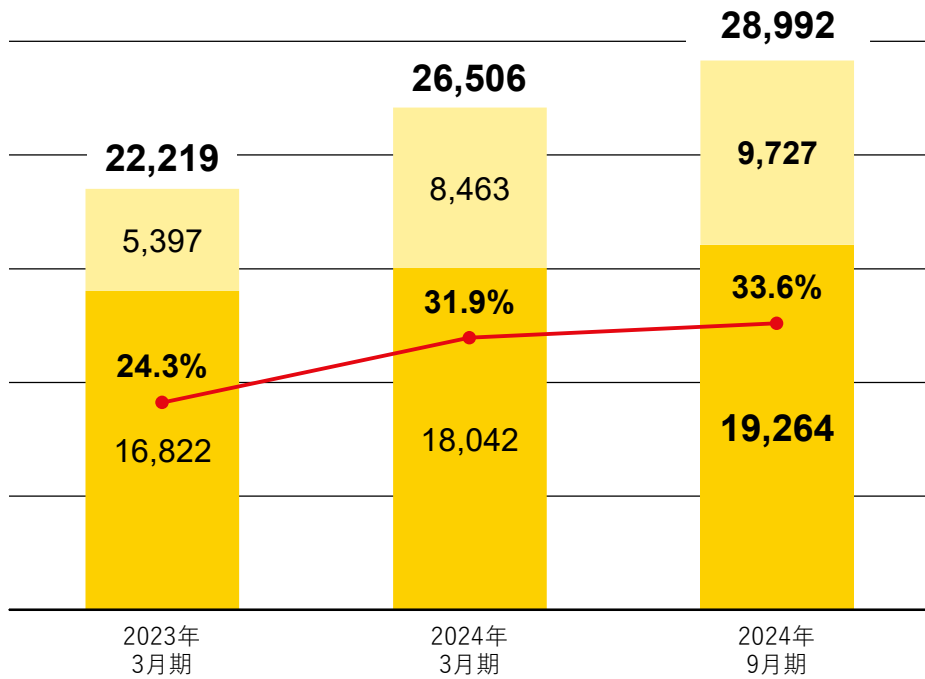


営業資産残高の状況

国内・海外別営業資産残高

(単位：億円)

● 海外比率 ■ 海外 ■ 国内

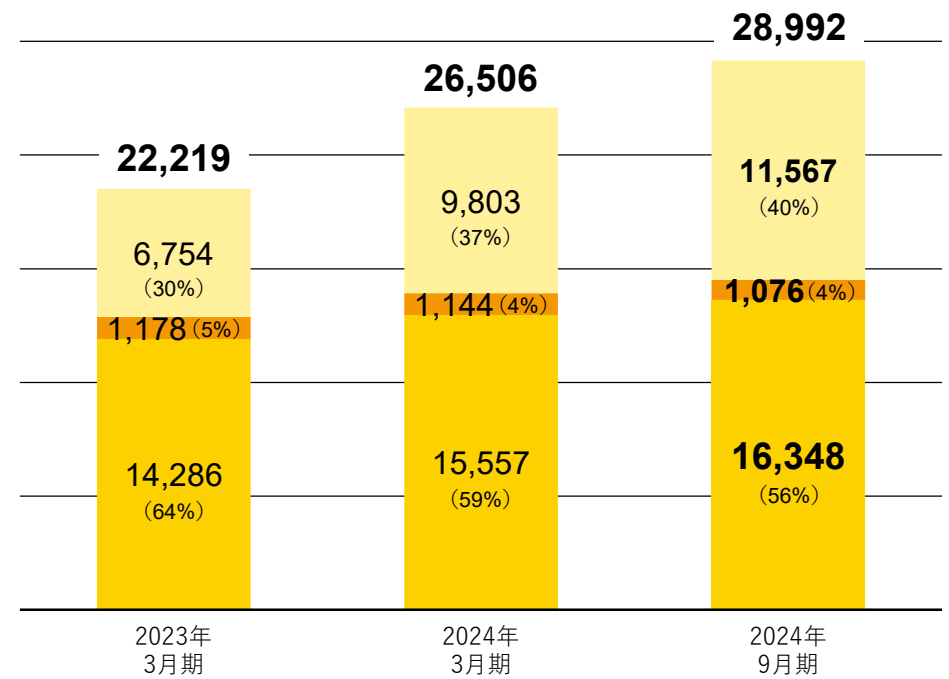


国内営業資産は産業機械・工作機械分野を中心としたリースの伸長、不動産、再エネ分野を中心としたファイナンス・その他の積み上げにより前期末比6.8%増（同1,222億円増）。海外営業資産は北米を中心とする積み上げにより、前期末比15.0%増（同1,264億円増）。営業資産残高における海外比率の上昇が続く。

契約種別営業資産残高 (契約種別シェア：%)

(単位：億円)

■ ファイナンス・その他 ■ 割賦 ■ リース



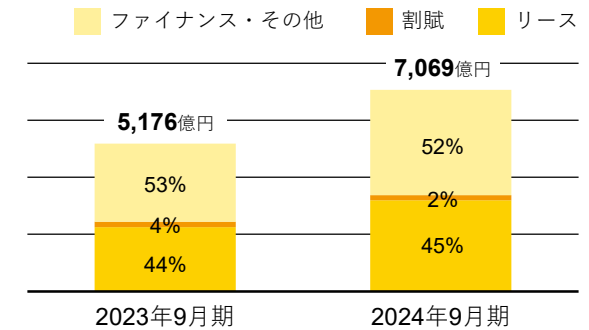
リースは海外や不動産・インフラ分野での取り組みにより前期末比5.1%増（同791億円増）。ファイナンス・その他は北米、GX・再生可能エネルギー・不動産・インフラ分野での積み上げにより前期末比18.0%増（同1,764億円増）となり、初めて1兆円を突破。

営業の状況（契約実行高）

契約実行高の推移

（単位：億円）

	'23年9月期	'24年9月期	前年同期比
リース	2,255	3,199	+944
商業及びサービス業用設備	123	109	△13
情報通信機器 事務機器	550	783	+232
産業機械・工作機械 土木建設機械	447	985	+538
輸送機器	245	345	+99
医療機器	96	60	△35
その他	791	913	+122
割賦	191	173	△17
ファイナンス	2,289	3,101	+812
その他	439	594	+155
合計	5,176	7,069	+1,893



- ▶ リース**

機械分野や情報通信機器の増加を主因に、前年同期比944億円増（同41.9%増）。
- ▶ ファイナンス**

海外、GX・再生可能エネルギー、不動産・インフラ分野での積み上げにより、前年同期比812億円増（同35.5%増）。
- ▶ その他**

GX・再生可能エネルギーや不動産・インフラ分野での事業投資等の取組みにより前年同期比155億円増（同35.3%増）。

Ⅱ. 主な事業ハイライト

主な事業ハイライト

事業別資産残高

(単位：億円)

	'24年3月期	'24年9月期	前期末比
海外 ^{※1}	8,463	9,727	+1,264
北米 ^{※2}	5,617	6,553	+936
不動産・インフラ ^{※3}	2,959	3,676	+717
GX・再生可能エネルギー ^{※4}	1,522	2,220	+698
船舶 ^{※5}	708	709	+2
航空機 ^{※6}	72	87	+15

事業別売上総利益

(単位：億円)

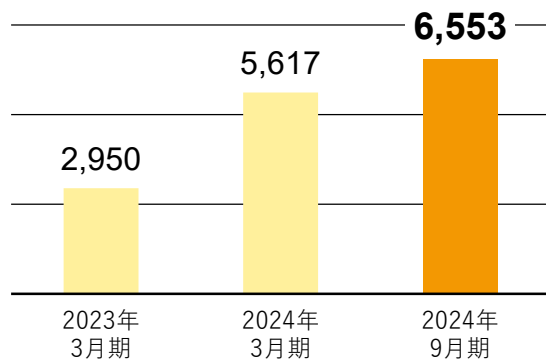
	'23年9月期	'24年9月期	前年同期比
海外 ^{※1}	96	143	+46
北米 ^{※2}	51	96	+44
不動産・インフラ ^{※3}	36	39	+3
GX・再生可能エネルギー ^{※4}	9	24	+14
船舶 ^{※5}	9	8	△1
航空機 ^{※6}	1	1	0

- ※1 「海外」 事業別資産残高は、当社連結ベースで海外を所在地とする顧客向けの契約を集計。事業別売上総利益は、当社海外グループ会社が管理する契約を集計。
- ※2 「北米」 事業別資産残高は、当社連結ベースで北米を所在地とする顧客向けの契約を集計。事業別売上総利益は、当社北米グループ会社が管理する契約を集計。
- ※3 「不動産・インフラ」 J A三井リース建物株式会社管理する契約及びSPCでの契約が対象。
- ※4 「GX・再生可能エネルギー」 本社プロジェクト開発部およびJ A三井エナジーソリューションズ他、SPCでの契約が対象。
- ※5 「船舶」 本社船舶部、船舶関連事業を行うSPCでの契約が対象。
- ※6 「航空機」 本社輸送機器部および国内SPCでの契約が対象。

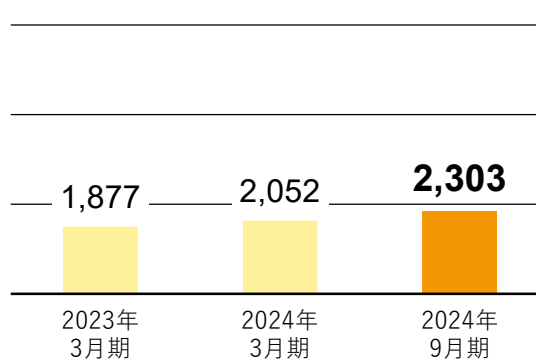
海外取引先所在地地域別営業資産残高（2024年9月末現在）

(単位：億円)

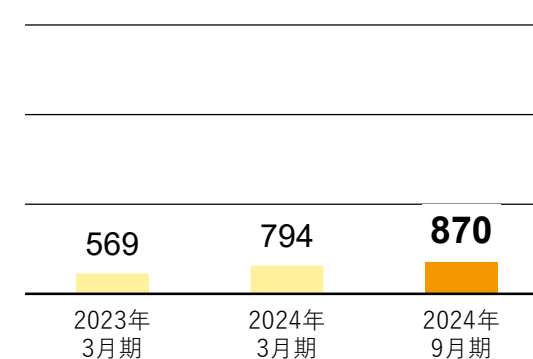
北米



アジア・大洋州



欧州、その他



Ⅲ. 資金調達状況

資金調達の状況 (1)

有利子負債残高は、営業資産増加に伴い前期末比2,853億円増の2兆7,587億円。
 資金原価は負債平残増及び国内外の金利上昇の影響により前年同期比88億円増の283億円。

資金調達残高推移

(単位：億円)

	'23年3月期	'24年3月期	'24年9月期		前期末比
				構成比	
間接調達	12,545	15,759	18,752	68.0%	+2,993
短期借入金	5,911	7,953	8,904	32.3%	+950
内、1年以内返済予定の長期借入金	1,688	1,564	1,753	6.4%	+189
長期借入金	6,633	7,805	9,847	35.7%	+2,042
直接調達	7,665	8,974	8,835	32.0%	△139
C P	4,409	5,359	4,697	17.0%	△662
社債	1,600	2,200	2,550	9.2%	+350
内、1年以内償還予定	300	350	200	0.7%	△150
流動化	1,655	1,415	1,588	5.8%	+172
内、1年以内支払債務	473	465	511	1.9%	+46
合計	20,210	24,733	27,587	100.0%	+2,853

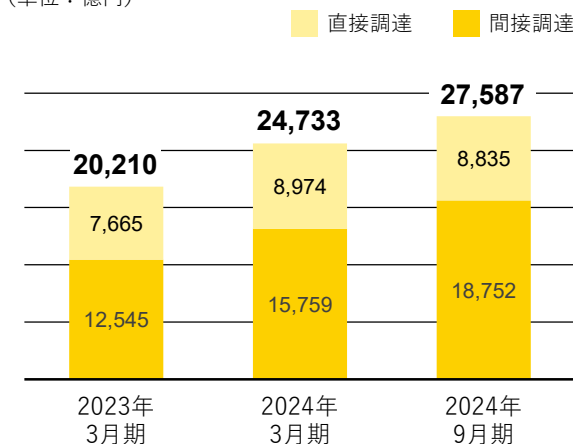
資金コスト推移 (連結)

(単位：億円)

	'22年9月期	'23年9月期	'24年9月期	前年同期比
資金コスト (資金コスト=資金原価+支払利息)	67	195	283	+88

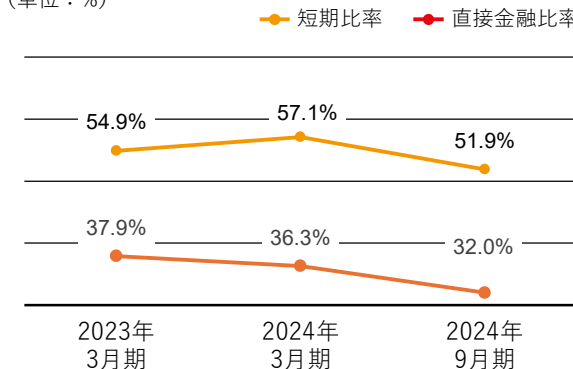
資金調達構造 (期末残高の推移)

(単位：億円)



短期比率・直接調達比率

(単位：%)



資金調達の状況（2）

格付情報（2024年9月末現在）

▶ 直近3期末時点の格付推移

	2023年 3月期	2024年 3月期	2024年 9月期
R&I 格付投資 情報センター	長期 方向性 A (安定的)	A (安定的)	A (安定的)
	短期 CP発行限度額 a-1 (6,000億円)	a-1 (6,000億円)	a-1 (6,000億円)
JCR 日本格付 研究所	長期 見通し A+ (安定的)	A+ (安定的)	A+ (安定的)
	短期 CP発行限度額 J-1 (6,000億円)	J-1 (6,000億円)	J-1 (6,000億円)

サステナブルファイナンスによる調達

- ▶ 持続可能な社会実現の取組を促進するため、2022年12月にリース業界初となるサステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワークを策定。その後も、サステナブル・ファイナンスの活用を進めている。

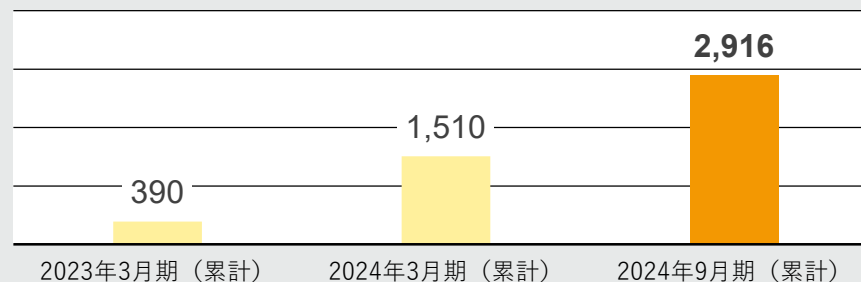
▶ 2024年9月期取組実績

(単位：億円)

調達手法	件数	金額
サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク		1,406
サステナビリティ・リンク・ローン	19	1,006
サステナビリティ・リンク・ボンド	2	400
合計	21	1,406

▶ 調達累計額

(単位：億円)



IV. トピックス

トピックス

TOPIC 1 EV（電気自動車）トータルマネジメントの実現に向けた実証実験への参画

JA（農業協同組合）グループで使用されるリース車両を中心に、イチネン、パイオニア、パナソニックによる実証実験に参画。導入から電力供給・運用まで、EVトータルマネジメントソリューションを提供することで、地域のEV普及を推進。



TOPIC 3 AI事業と宇宙事業を展開するLocationMind社への出資

AI事業と宇宙事業を展開するLocationMind社に出資。位置情報ビッグデータの分析、位置情報の認証サービスを提供する同社と共に、データを活用するあらゆる産業、企業の成長を後押ししていく。



TOPIC 2 リース返却物件のリサイクル率99.8%達成



M-tech CENTER

（エムテックセンター）

リース終了後のパソコン等情報機器類を集積・再生する複合施設。

グループ一体でリース返却物件のリサイクル率向上に取り組み、初年度から3年連続でKPI95%を超過達成。2023年度は99.8%まで高めており、リース事業が資源循環社会の実現に貢献していることを実証。

TOPIC 4 日本酒×NFT*で世界に発信するリーフ・パブリケーションズ社との資本業務提携



日本酒NFT*マーケットプレイスを運営するリーフ・パブリケーションズ社と資本業務提携。革新的なビジネスモデルで日本酒の価値を最大化し、地域活性化等のシナジーを創出する同社を支援。

*Non-Fungible Tokenの略／唯一無二のデジタルデータ



JA三井リース株式会社